

令和8年度 滋賀大学経済学部・データサイエンス学部オープンキャンパス

模擬講義詳細

●経済学部

プログラム名	内容
模擬講義①④ (経済専攻)	経済学入門、あるいは滋賀大学卒業生の『賃金プレミアム』 経済学部 講師 井上 俊克
模擬講義②⑤ (経営専攻)	この会社、実は何で儲けている？—財務諸表から見る企業の儲け方— 経済学部 准教授 加藤 大智
模擬講義③⑥ (社会システム専攻)	人間の行動に潜む“なぜ？”：少子化の不思議を探る 経済学部 准教授 森田 理仁

●データサイエンス学部

プログラム名	内容
模擬講義①	社会が欲する人材に育てる滋賀大学のデータサイエンス教育 データサイエンス学部 教授 河本 薫 元企業データサイエンティストの経験から、データサイエンスは社会でどう役立つのか、それをできる人材はどんな能力を有するのか、滋賀大学ではそれをどう育成しているか、について具体的な事例をあげて説明します。
模擬講義②	滋賀大データサイエンス研究の産官学連携 データサイエンス学部 教授 来嶋 秀治 滋賀大のデータサイエンスは産官学の連携を通じた教育研究と社会実装の好循環による技術革新を推し進めております。データサイエンスがどのように社会に役立つのか、データサイエンス・AIイノベーション研究推進センターの役割と産官学連携の事例について紹介します。
模擬講義③	生成AIと読み解く人間関係—データで見える身近な“つながり”の世界 データサイエンス学部 教授 青木 高明 私たちの身の回りには、家族や友人、職場など、さまざまな「人と人とのつながり」があります。しかし、その関係は目に見えにくく、全体像を把握するのは意外と難しいものです。本講座では、人間関係をデータとして捉え、生成AIを活用しながら、そのつながりを可視化・分析する方法を体験します。
模擬講義④	データサイエンスで犯罪を予防する データサイエンス学部 教授 島田 貴仁 犯罪は偶然に起きるのではなく、警察が取り扱った事件データや一般市民に対するアンケート調査結果を読み解くことで、その対策を立てることができます。本講義では、犯罪予防のデータサイエンスについていくつかの分析事例を紹介します。
模擬講義⑤	デジタル空間で薬を創る！データサイエンスで挑む「未来の薬創り」 データサイエンス学部 准教授 江崎 剛史 1つの薬を創るには膨大な時間と費用が必要です。本講義では、その課題を解決する「薬学×データサイエンス」の最前線を解説。AIや3Dシミュレーションを駆使し、デジタル空間で薬を創り出す仕組みを学びます。
模擬講義⑥	マーケティング・リサーチカードゲームで体験する「データと意思決定」 データサイエンス学部 准教授 増田 純也 実際のアイス市場を基に作成されたカードゲームを用いて、データから販売予測をしてもらいます。ゲームを通じて、「データをどのようにしてビジネス意思決定につなげるのか」を体験してもらいます。 ※ゲームの参加は申込者の高校生のみ可能です。同伴者は見学となります。
デモンストレーション①	交通安全意識を強化する没入感シミュレータ体験 データサイエンス学部 准教授 川井明 交通事故の危険性を滋賀大DS学部生開発のVRシミュレーションで体験できます！悪天候、歩きスマホ、自転車走行時の危険性を没入感VRゲーム機で再現します。
デモンストレーション②	産学連携企画！未来を変えるDX・QXワールド データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター 特任教授 辻 智 DX(デジタル変革)最前線として、AI(人工知能)/XR(超現実)技術を活用した「現実とデジタルが融合する空間コンピューティング」をApple Vision ProやGalaxy XRを用いて体験できます。また、QX(量子変革)として実用フェーズに移りつつある量子コンピューティングの歩みをパネルで紹介いたします。
デモンストレーション③	見て・考えて・動くフィジカルAIロボット データサイエンス学部 准教授 Tran Dinh Tuan 犬型ロボットUnitree Go2を用いて、AIが人や物体を認識し、自律的に行動する様子を実演します。コンピュータビジョン、機械学習、ロボティクスを組み合わせたフィジカルAIの世界を体験できます。